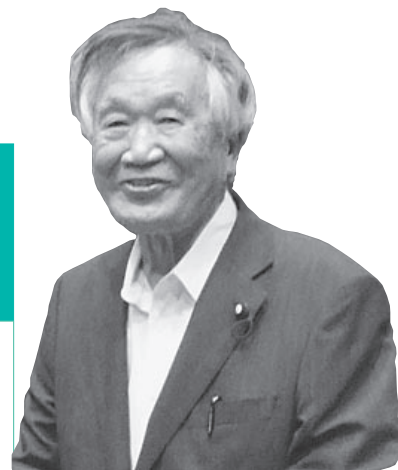




議員 内田 隆穂

質問

横田地域の医療体制は

町長

必要な診療機能を確保する

町長 永生クリニックの閉院後は奥出雲病院の附属診療所として運営を継続する計画である。現状と全く同じ診療内容や診療時間の維持は難しいものの、必要な診療機能を確保し、医療施設の改良や看護師等のスタッフを配置し対応したい。

質問 永生クリニックの来年3月末の閉院後の地域医療体制は、住民の生命健康に直結する喫緊の課題と考える。
特に医療体制の維持と医療資源の確保が極めて重要と思うが、現在の状況と今後の対応を町長に問う。



世界農業遺産に認定（大原新田）



社殿造りの建造物 出雲横田駅舎

ブランド推進状況は

質問 産業振興は人口の減少により、商業者も大きく減り厳しい状況にある。その中で「入り込み客」は横ばいである。第2次総合計画が重視するブランド化を積極的に進めるべきだ。

湯布院・高千穂の官民協働の成功例を元に、地域と行政の一体運営を求める。仁多米と「奥出雲」の名称連動や統一した土産品や酒の共通ブランドも必要。横田高校の学科再編、名称変更等による人

材産業連携、役場横断のブランド推進チームの創設を提案する。町長の見解は。

町長 地域ブランドは固有の文化、自然、特産を磨き価値を高め発進する戦略を進めている。

住民参加の「おくいずも未来会議」や役場内では若年職員の育成を目的としたプロジェクトを進めている。
横田高校は官民一体で魅力化、定員確保に取り組み、学科再編等の提案は一案と受け止め、地域の機運と目的を明確化し、関係団体とテーマを絞ってスピード感を持って推進する。